

特別講演会のお知らせ

井上 貴雄 先生

国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部 部長

演題：「ノックダウン型モダリティの開発動向と安全性確保に向けた取り組み」

日時：2026年5月15日（金）16:30～

場所：北海道大学薬学部 1階 第一講義室

主催：北海道大学 大学院薬学研究院

後援：日本薬学会北海道支部・北海道 DDS 研究会

概要

本講演では、これまで治療が難しかった遺伝性疾患や難治性疾患に対して、新たな可能性をもたらす「核酸医薬」や「タンパク質分解医薬」などのノックダウン型モダリティについて、その構造、作用機序、分類、特徴、優位性などの基礎をわかりやすく解説します。また、これらのモダリティの臨床開発動向と最近のトピックスを紹介することで、その魅力（注目されている理由）をお伝えします。さらに、これらの有望な医薬品の安全性を担保するために、国立医薬品食品衛生研究所が取り組んでいる毒性評価や毒性低減に関する研究についても紹介します。

連絡先：北海道大学大学院薬学研究院 薬剤分子設計学研究室
山田 勇磨 (u-ma@pharm.hokudai.ac.jp)